

Handy Light +plus

携帯用折り畳み式軽量介助車いす

ハンディライトプラス HLP09020

取扱説明書



このたびは、弊社車いすハンディライトを

ご購入いただきまして大変有難うございます。

この商品を安全に正しく御使用いただくためにお使いになる前に

この取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

また、お読みになった後いつでも見られるようにお手元に保管してください。

目次

目次	01
はじめに	02
特徴	02
各部の名称	03
仕様諸元	04
同梱商品	04
車いすの組み立て方	05
車いすの折りたたみ方	07
介助ブレーキのかけ方とブレーキロックについて	09
車いすを安全にご使用いただく為に	10-11
使用前点検	10
フットサポート上には立たない	11
乗り降りの際は駐車ブレーキをかける	11
車いすのご使用方法	12-13
車いすの押し方	12
段差の通り方	12
坂道の上がり方	12
坂道の下り方	13
溝や踏み切りの通り方	13
グレーチングの通り方	13
航空機を利用する旅行	13
保証規定	14
お問い合わせ先	14
保証書	15

始めに

この製品は、一人乗り用手動式介助用車いすです。

また、この製品を利用して移動と休息にご使用いただけます。

軽くてコンパクト且つ丈夫に製作しております。

バックサポート・フットサポート・アームサポートをたたむ事によりバギーの様にコンパクトになり、収納スペースも僅かで楽に移動が可能となります。

特に、旅行用・通院用・ご家族との買い物用にと短時間の移動に大変便利にご利用できます。

※必ず介助者と一緒にご利用ください。

※製品改良の為、仕様は予告なしに変更される場合があります。

特徴

軽くてコンパクト！旅行に、通院に最適です。

背折れとフットサポートをたたむことでコンパクトになり、楽に移動・収納できます。

移動に！

バギーのようにコンパクトにたたため、移動が楽です。

収納に！

背折れとフットサポートをたたむとタクシーや自動車の後部座席にも入ります。

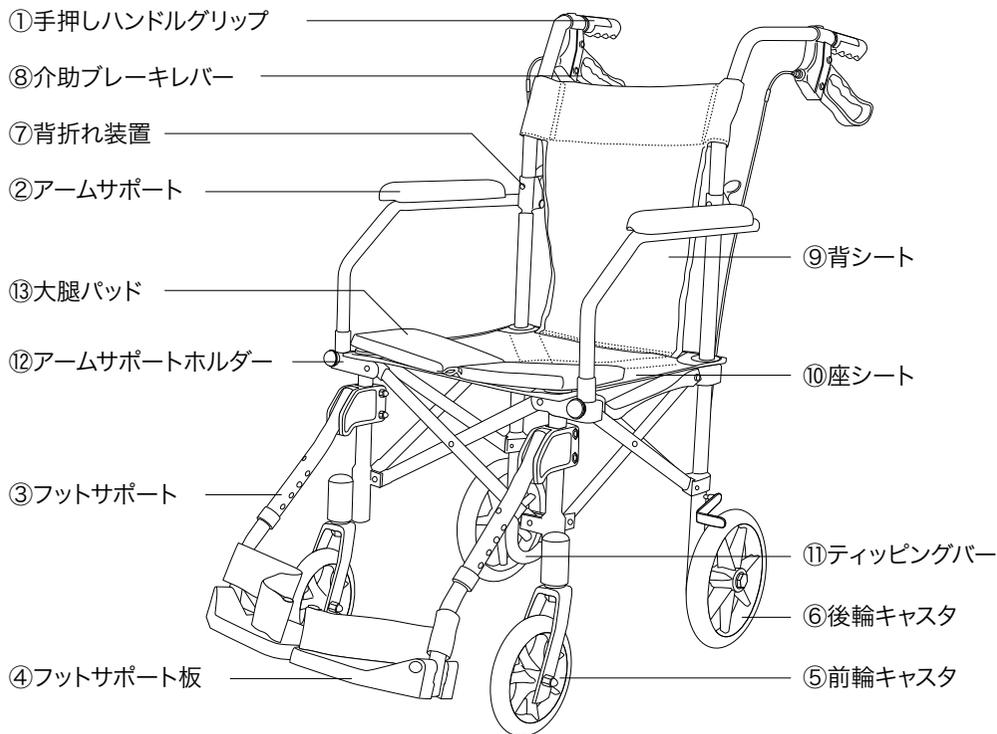
持ち運びに！

ブルアップベルト付きで簡単に折りたたため、持ち運びに便利です。

- 1 安心のロック機構付き手元ブレーキ。
- 2 選べるシート色:ブルー / レッド
- 3 フットサポートは身長に合わせて4段階に長さ調節可能。
- 4 後輪は直径約20cmと一回り大きく、操作性・安定が良い。
- 5 四方ともクロスバーで剛性があり、操作性・安定が良い。
- 6 背面に便利なポケット付き。
- 7 フレームはハード塗装で、傷がつきにくい。
- 8 背・座シートは撥水加工ナイロンで、汚れがつきにくい。



各部の名称



① 手押しハンドルグリップ	介助者が車いすを押す際に握ります
② アームサポート	車いすのご利用者が肘を乗せます。
③ フットサポート	脚を支えます。
④ フットサポート板	板脚を乗せるプレートです。ベルト付です。
⑤ 前輪キャスタ	フロントホイールです。方向が変えられるよう回転いたします。
⑥ 後輪キャスタ	前方方向に固定されています。
⑦ 背折れ装置	この部分より後方に折れます。
⑧ 介助ブレーキレバー (駐車ブレーキ付)	介助者がブレーキをかける際握ります。 駐車ブレーキレバーと兼用です。
⑨ 背シート	背を支えるシートです。
⑩ 座シート	利用者が座ります。
⑪ ティッピングバー	段差を乗り越える時に使用します。
⑫ アームサポートホルダー	アームサポートを固定します。
⑬ 大腿パッド	座シート前方の面ファスナー(黒色)にとりつけます。

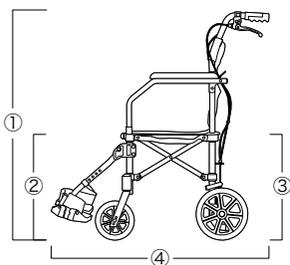
仕様諸元

スペック

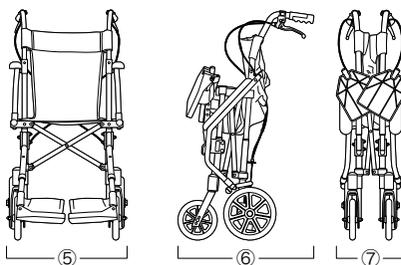
重量	約8.2kg	フットサポートの調節	4段階
耐荷重	約75kg	付属品	収納袋
座面サイズ 横幅	380mm	材質	フレーム/アルミ,クロスバー/スチール
奥行	350mm		背・座シート/撥水加工ナイロン
前輪サイズ	6インチ		アームサポート/ポリウレタン
後輪サイズ	8インチ		ハンドル/合成ゴム,キャスター/ナイロン

サイズ詳細

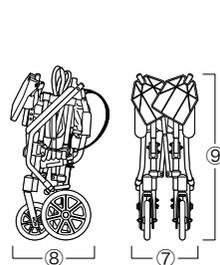
使用時



移動時



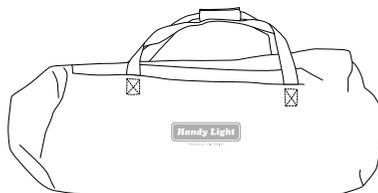
収納時



① 使用時高さ	890mm	④ 使用時奥行	950mm	⑦ 移動・収納時横幅	250mm
② 座面前高さ	420mm	⑤ 使用時横幅	490mm	⑧ 収納時奥行	340mm
③ 座面後高さ	410mm	⑥ 移動時奥行	370mm	⑨ 収納時高さ	640mm

同梱商品

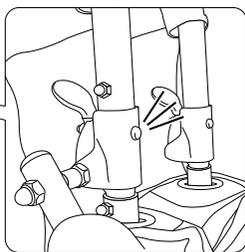
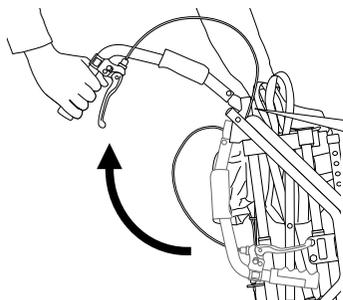
- ① 車いす本体
- ② 左フットサポート板
- ③ 右フットサポート板
- ④ 大腿パッド
- ⑤ 車いすキャリーバッグ
- ⑥ 取扱説明書保証書



持ち運びに便利なキャリーバッグ付

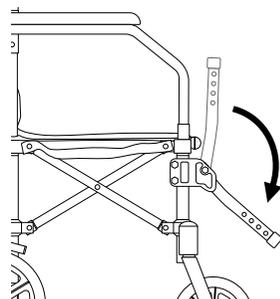
車いすの組み立て方

1 ハンドルグリップを引き上げ、固定する。

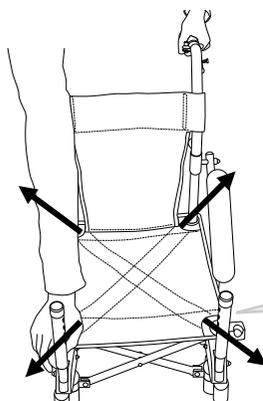
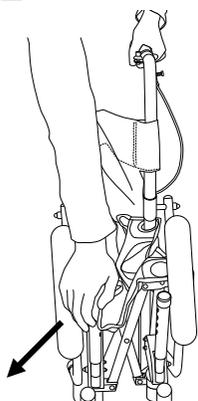


「カチッ」と音がするまで上げます。

2 フットサポートを下に向ける。

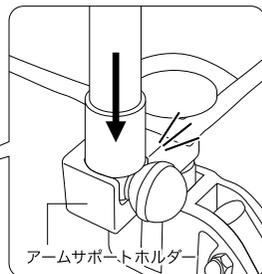
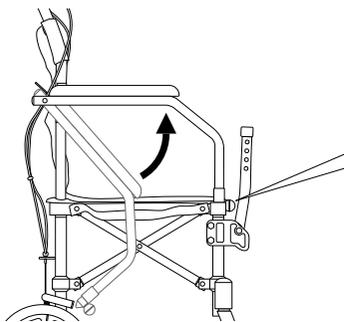
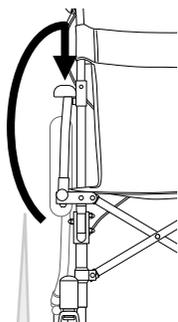


3 ハンドルグリップを持ちながら座シートを手で押し上げて広げる。



座シートは完全に開くように両手で押し広げてください。

4 アームサポートを下から持ち上げ、先端をアームサポートホルダーに降ろして入れる。



「カチッ」と音がするまで入れます。



必ず下から持ち上げ、広げる様に上げてください。

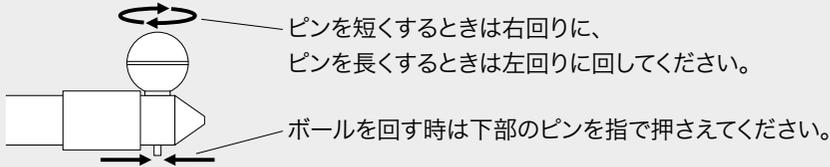
⚠️ アームサポート(肘掛け)がセットしにくい場合

・座シートは完全に開いていますか？

⇒もう一度座シート四隅の対角線上を手で押し、完全に押し広げてください。

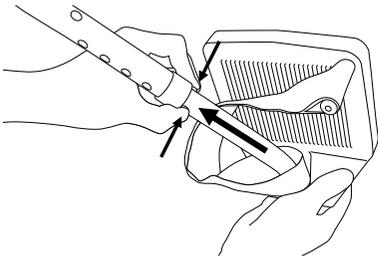
・アームサポート先端のボールは固定装置(ボール裏のピン)が突出し過ぎていると脱着しにくくなります。

⇒脱着しにくい場合、ボールを回してピンの長さを調整してください。



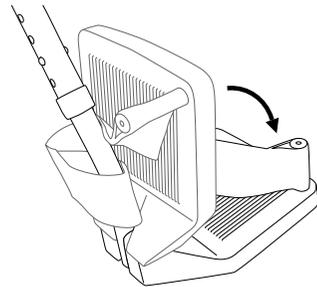
5 左右のフットサポート板を差し込む。

※初めて使用する時のみ

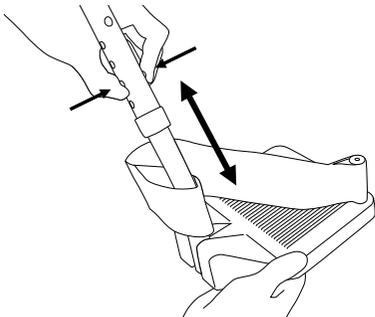


ボタンを押しながら、フットサポート板を差し込みます。

6 フットサポート板のプレートを拡げる。

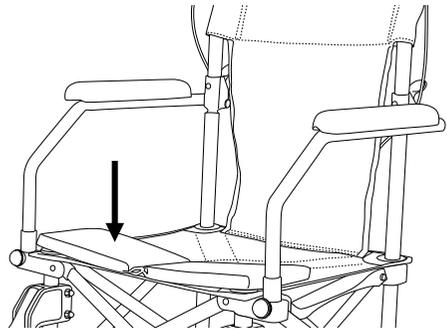


7 フットサポート板の高さを調節する。



ボタンを押しながら、フットサポート板を動かします。

8 大腿パッドを座シート前方にとりつける。

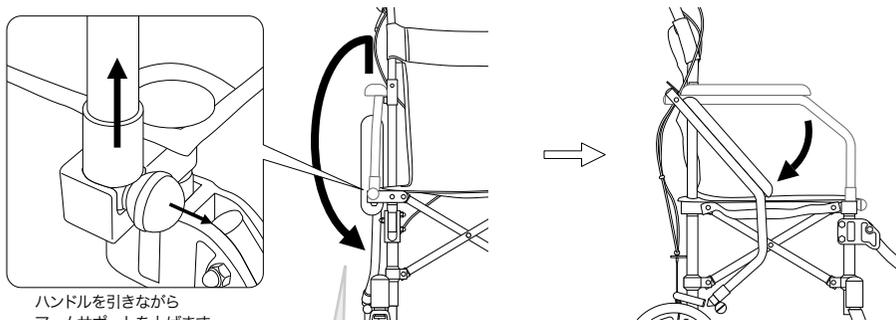


⚠️ 各パーツはご使用前に点検を行ってください。

10ページの点検項目をよくお読みになり、安全のためご使用前に必ず点検を行ってください。

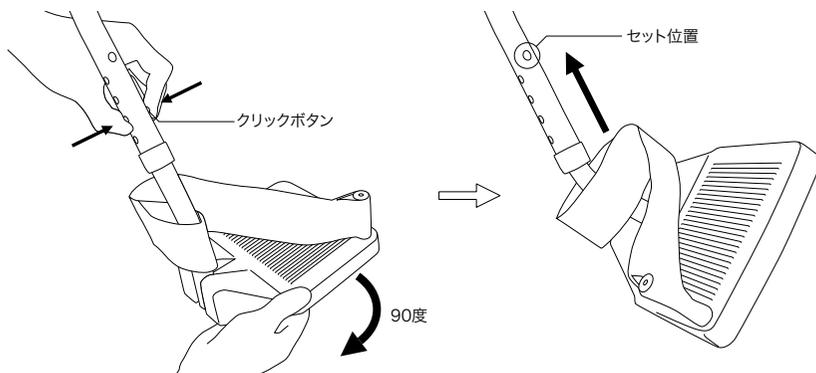
車いすの折りたたみ方

- 1 アームサポート先端のボールを引きながらロックを解除し、アームサポートを抜いて下方に下げます。

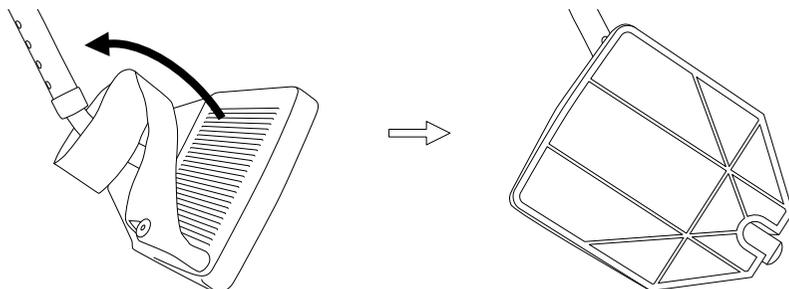


! 抜いたアームサポートは、跳ね上げずに、必ずアームサポートホルダーの外側から下に下げてください。故障の原因となります。

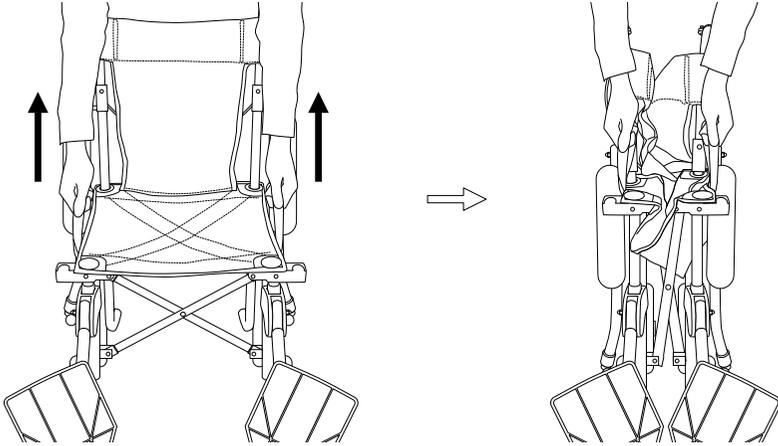
- 2 フットサポートのクリックボタンを押して90度回転させ、正面最上部の折りたたみ用の穴にセットする。



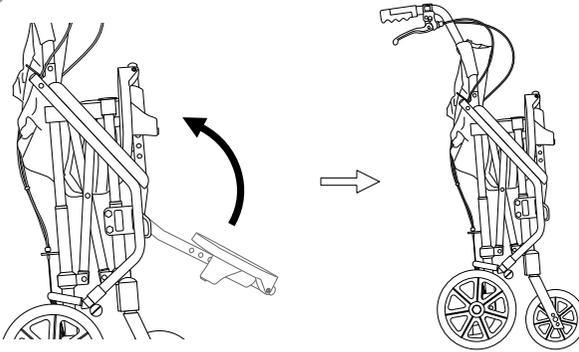
- 3 フットサポート板を上げる。



4 座シートの左右についているプルアップベルトをゆっくり持ち上げる。



5 フットサポートを上げる。



この状態のままハンドルを持って
楽に移動させることができます。

6 ハンドルグリップのロックを解除し、背シートを後方に折りたたむ。



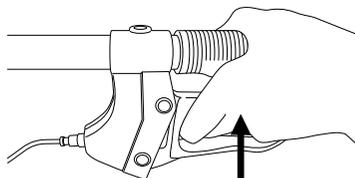
背折れ装置のレバーを下げると
ロックが解除されます。

前輪を後輪と車いす本体の間に
セットするとよりコンパクトに
収納できます。

介助ブレーキのかけ方とブレーキロックついて

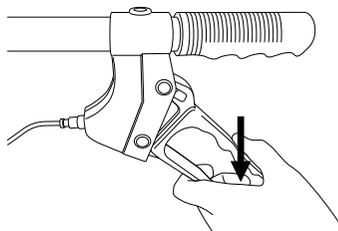
介助ブレーキ

介助ブレーキレバーを握るとブレーキがかかり、離すとブレーキは解除いたします。



ブレーキロック

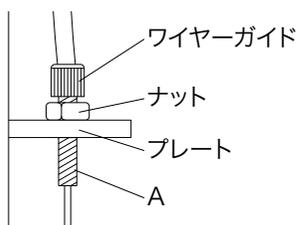
駐車の際などブレーキをロックさせる場合は、解除ブレーキレバーを下に押し下げてください。ブレーキレバーを上に戻すとブレーキロックは解除されます。



⚠ 注意

- ※ブレーキロックは必ず左右ともにかけてください。
- ※駅のホームなど少しでも傾斜のある場所では必ずブレーキをロックさせてください。
- ※ロックする場合は、ブレーキレバーが完全に下まで下がっていることと、後輪がロックされている事を確認してください。
- ※ブレーキをロックさせても後輪が動く場合は必ずブレーキの調整を行い、正常に作動することを確認してからご使用ください。

ブレーキの調整 ブレーキの調整はブレーキワイヤーのキャスト側のナットにて行います。



ブレーキのきき方が弱い場合(強めたい場合)

ナットとワイヤーガイドを右回りに回してください。
⇒ Aの部分が短くなります。抜けないようにご注意ください。

ブレーキのきき方が強い場合(弱めたい場合)

ナットとワイヤーガイドを左回りに回してください。
⇒ Aの部分が長くなります。

⚠ 注意

- ※ブレーキ調整後は必ずナットをプレートの位置まで回して下げ、しっかり固定してください。
- ※調整後は必ずブレーキがロックされることを確認してください。

車いすを安全にご使用いただく為に

使用前点検

安全のため本製品をご使用の前には以下の点を必ずご確認ください。

装備品の確認

- ① 背シートはしっかり固定されていますか？
- ② 背折れ装置はしっかり固定されていますか？
- ③ アームサポートはしっかり固定されていますか？
- ④ フットサポート板のベルトは異常ありませんか？

前後キャスターの確認

- ① キャスターは滑らかに回転しますか？
- ② 回転時異音はありませんか？

ブレーキの確認

- ① 駐車ブレーキ及び介助ブレーキは正しく動作しますか？
- ② 駐車ブレーキをかけた状態で後輪は回転しませんか？

肘掛け(アームサポート)の確認

- ① しっかり固定されていますか？
- ② ぐらつきやガタはありませんか？

脚部(フットサポート)の確認

- ① しっかり固定されていますか？
- ② 左右のクリックボタンの位置はそろっていますか？

全体の確認

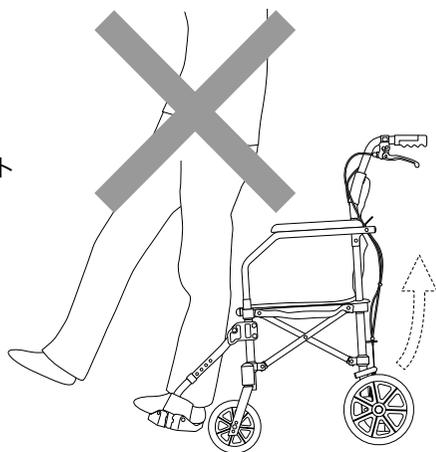
- ① ガタつきはありませんか？
- ② まっすぐに走りますか？各部ボルトナットは緩んでいませんか？
- ③ ブレーキワイヤーは部品等に引っかかっていませんか？

車いすを安全にご使用いただく為に

フットサポート上には立たない

禁止

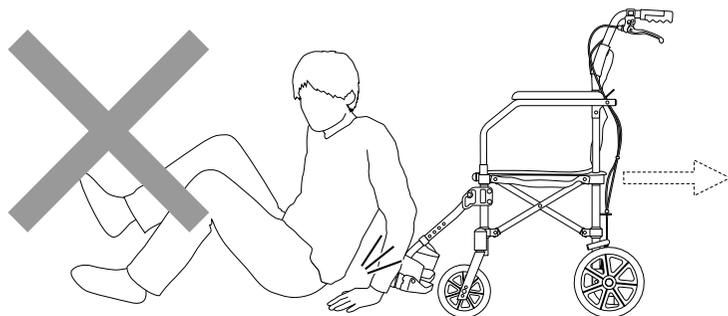
車いすに乗り降りする際は決してフットサポートのプレートの上に足を乗せないでください。特にフットサポートのプレートに足を乗せて車いすに乗り込んだり、降りたりすると車いすごと転倒し危険です。



乗り降りの際は駐車ブレーキをかける

注意

車いすからの乗り降りの際は必ず左右の駐車ブレーキをかけて行ってください。車いすが移動し思わぬケガをする事を防ぎます。



車いすのご使用方法

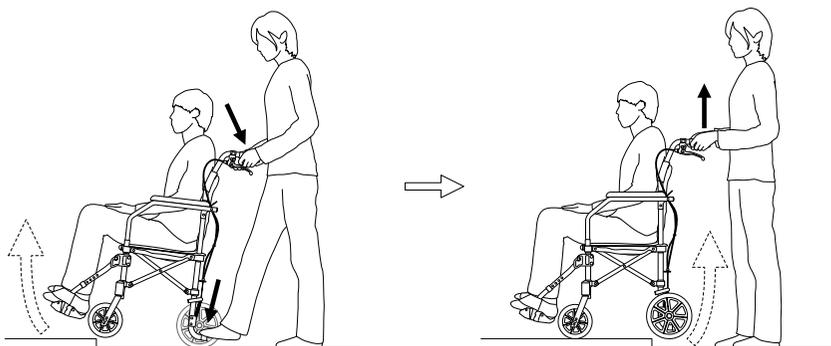
車いすの押し方

- ① 介助者は車いすの介助グリップを両手で握り進行方向へ押します。
- ② 急発進・急停止は利用者に不安感を与えます。声をかけるなどの配慮をしゆっくりと押してください。
- ③ 傾斜のある道路を通行する時は車いすが低いほうへ曲がらないようにして押します。
※普通に押すと低いほうへ曲がろうとします。



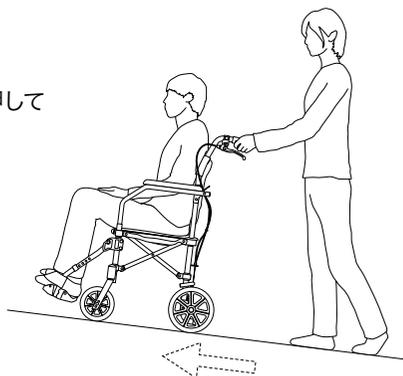
段差の通り方

- ① あがる時はティッピングバーを踏んで前輪を上げて進み、その後後輪を押し上げて進みます。
- ② 降りる時は後ろ向きでまず後輪を下ろし、ティッピングバーを踏んで前輪を上げたまま後進し、ゆっくりと前輪を下ろします。



坂道の上がり方

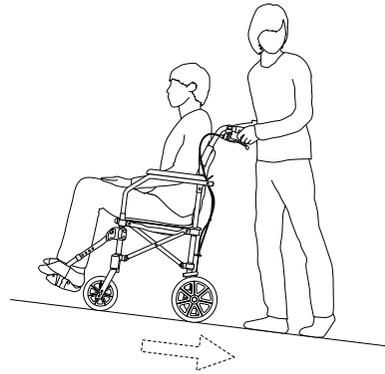
登り坂では押す人は身体を少し前に倒し、ゆっくり確実に押してください。



坂道の下り方

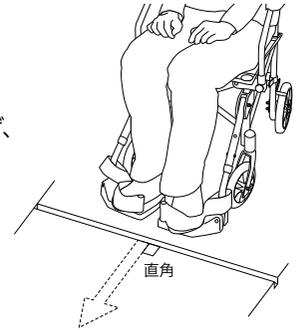
下り坂では介助ブレーキを使用しながら、後ろ向きに一歩ずつ下ります。

※坂道を前向きにおりると利用者が前方へ転倒したり前方へずり落ちたりする事があり危険です。余り急な坂道は複数の人数にて介助し移動してください。



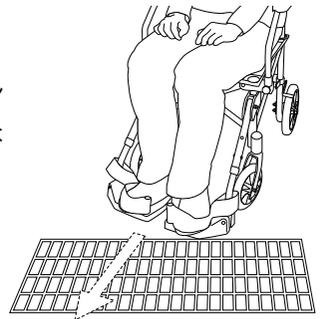
溝や踏み切りの通り方

- ① 溝や踏み切り等を通る時は、溝に対し直角に進入してください。
- ② 段差の通過の場合同様にティッピングバーを踏んで前輪を持ち上げ、続いて介助グリップを持ち上げ後輪を上げて通過します。



グレーチングの通り方

グレーチング(側溝を埋める金網状の金具)を通過する際はグレーチングの網目に対し斜めに横切ってください。前輪が網目に挟まって動けなくなる事を防ぎます。



航空機を利用する旅行

航空機を利用する旅行の際は、事前に旅行代理店、又は利用予定航空会社にご相談ください。事前の確認と、余裕を持ったチェックインをお勧めいたします。

保証規定

保証の範囲は以下のとおりです。

- ① 保障期間はご購入後1年間です。
- ② 保障期間中に品質の不完全による故障を生じた場合には、無料にて修理いたします。
- ③ 但し、以下の場合は保障期間中でも有償修理となります。
 - a. お客様の取扱いに起因する故障
 - b. 製品に改造を加えた場合の故障
 - c. 天災、地変等による故障、損傷
 - d. 消耗部品等
 - e. 保証書に販売店名、購入日等所定の記載が無き場合
- ④ 以上の保証は本製品を、日本国内にて使用した場合に限ります。

お問い合わせ先



株式会社 ユーキ・トレーディング

〒110-0008 東京都台東区池之端2-5-46

TEL 03-3821-7331 / FAX 03-3821-7552

MAIL info@yukitrading.com

URL <http://www.yukitrading.com/>